

トピックス その2

全国公民館連合会第14回定期総会参加報告

出席者 長谷川会長、五井事務局長

中西会長
開会のあいさつ

1 中西 彰 会長 あいさつ

- 能登半島地震では、全公連としても対応してきたが、被害は大きくなりながらも復興を支援していく。昨年度の石川県で開催予定の東海北陸ブロック大会は中止になったが、能登フォーラムを開催して、東日本大震災の被災公民館とも連携を深めた。また、九州ブロックの大会は台風の影響で変更になった。地震をはじめ自然災害の被災に見舞いを申し上げ、復興をお祈りする。
- デジタルの活用が今後の武器になる。
- 今年度は、7年に1回全国から集まる全国公民館研究集会東京大会が11月12日、13日に開催される。多くの皆さん の参加で盛り上げてほしい。
- 文部科学省や関係企業から来賓としてお越しいただき感謝申し上げる。

文科省高田課長
あいさつ

2 来賓あいさつ、説明

文部科学省 総合教育政策局
地域学習推進課長 高田行紀氏

- (1) 社会教育主事・社会教育士の活躍促進
社会教育士の称号付与（趣旨と役割等）
① R2～6年度で9,693人に称号、主事講習で6,360人、養成課程で3,333人

- (2) 社会教育士には社会教育施設における活動のみならず、NPOや企業等と連携・協働して、環境や福祉、まちづくり等の社会の多様な分野における学習活動を通じて、人づくりや地域づくりに携わる役割が期待される。

- (3) 社会教育主事と社会教育士の役割や活動について
① 生涯学習・社会教育をめぐる状況
と今後の方向性として、公民館におけるデジタル技術を活用した学びやデジタル社会の諸課題に関する学びの提供などが求められている。

- ② 社会教育主事…多様な分野と社会教育（行政）をつなぐ地域全体の学びのオーガナイザー
● 社会教育主事…社会教育の専門性
とつながりを各分野で生かす学びのオーガナイザー

- 第47回全国公民館研究集会について
全会一致で承認
議案第3号
① 開催日
令和7年11月12日(水)～11月13日(木)

- ② 大会テーマ
ミライにつなぎひろげる公民館
～公民館に新たなイノベーションを～

- ③ 会場
東京国際フォーラム

- (5) 「もっぱら営利を目的として事業を行ない、特定の営利事務に公民館の名称を利用させその営利事業を援助すること」は行つてはならないことになつてゐるが、柔軟な対応が求められている。
※3ページに具体的な事例を記載

3 議事

【決議の状況】議長の選任 長野 正雄（島根県公民館連絡協議会会長）

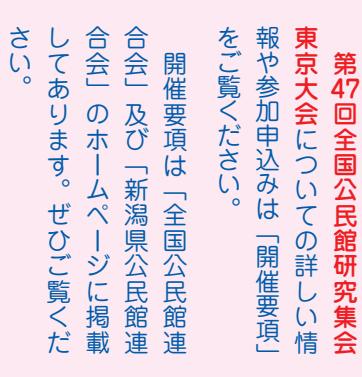
議案第1号 令和5年度事業報告書及び決算書について／全会一致で承認

議案第2号 理事の辞任に伴う理事の選任について
奥田 保枝（近畿地区選出・奈良県）→山内 善博（京都府）
全会一致で承認議案第3号
「学校運営協議会」：学校運営や学校運営に必要な支援に関する協議を行う。学校運営協議会制度、地域学校協働本部の設置数が上昇し、一体的な整備も進んでいる。地域学校協働活動推進員等も増えている。

- (1) 公民館等の社会教育施設の機能強化
シヨッピングセンターの活用など多様化
- (2) 公民館等の社会教育施設に関連する国の支援等
- (3) 公民館・図書館の官民連携・デジタル活用等

- (4) 校協働活動の一体推進
「学校運営協議会」：学校運営や学校運営に必要な支援に関する協議を行う。学校運営協議会制度、地域学校協働本部の設置数が上昇し、一体的な整備も進んでいる。地域学校協働活動推進員等も増えている。

- (5) 社会教育法第23条一の解釈（営利目的での使用）
「もっぱら営利を目的として事業を行ない、特定の営利事務に公民館の名称を利用させその営利事業を援助すること」は行つてはならないことになつてゐるが、柔軟な対応が求められている。
※3ページに具体的な事例を記載



● 明治安田生命が健康増進、介護・認知症、その他などの講座を無料で提供している。大人の学び直し支援や子どもの学びへの支援などもある。活用を考えてほしい。謝金はいらない、集客だけを公民館にお願いしたい。

④ その他
明治安田ホール
(旧名称) M Y P L A Z A
ホール

① 開催期日
令和8年2月2日(月)～4日(水)
で準備調整中

② 開催場所
明治安田ホール

【全国公民館セミナーの開催】
全国から公民館職員等80～100人の参加を募り、公民館機能の向上を図る。

公民館で実施し得る事業の具体的な事例

① 公民館が主体で行うもの

- ▶ 公民館講座において講座の維持・継続に必要な受講料を徴収する。
- ▶ 公民館講座実施後に受講生の教養の向上のために講師の著作物の販売を行う。
- ▶ 公民館講座の一環として、講座内で創作した物品の販売を行う。

- ▶ 映画館のない地域において、地域住民の教養の向上のために映画を上映するにあたり、相応の入場料を徴収する。
- ▶ 高齢化が進む状況を踏まえて、葬儀場を経営する企業に、終活のアドバイスとなる講座の開催を依頼する。
- ▶ 地域住民のレクリエーションとして著名人等のコンサートやイベントを開催し、その際にグッズの販売を認める。

② 公民館以外が主体となって行うもの

- ▶ イベントを行う際、キッチンカー等に飲食物の販売を認める。
- ▶ 地域の学校、認定こども園、保育所等が実施するフリーマーケットについて、循環型社会の推進や地域住民の交流に寄与するものと判断し、公民館の貸し出しを認める。
- ▶ 大人数が集まる会場がない地域において、地域にある学校の行事や民間会社等の会議に公民館の貸し出しを認める。
- ▶ 金融機関が少ない地域において、住民の利便性に寄与するため、公民館内に ATM や金融機関の支店の設置を認める。
- ▶ いわゆる買物弱者を支援するため、公民館内にスーパー・マーケットの出店を認める。
- ▶ 地域住民の就労支援のため、企業による面接会場として公民館の貸し出しを認める。
- ▶ 地域の伝統的行事の一環としてのお菓子の販売を、伝統行事存続のため、公民館での販売を認める。

- ▶ 地域特有の農作物の認知度を向上させるために、地域特有の農作物を取り扱ったマルシェの開催を認める。
- ▶ 本場のクラシック音楽になかなか触れることが難しい地域において、地域住民の文化的教養の向上に資することから有償の入場料でのクラシックコンサートの開催を認める。
- ▶ ダンス教室や塾に通うことが難しい地域において、地域のこどもの体力や学力向上のため、月謝制のこども向けダンス教室や塾の開催を認める。
- ▶ 法第 20 条で規定する公民館の目的に資するとして実施を認めた営利事業における事業所の名称について、立地を表すものとして○○公民館店や○○公民館校など、公民館名の利用を認める。
- ▶ 理容室や美容室が少ない地域において、地域住民の公衆衛生の向上の観点から、定期的に理容室や美容室に公民館の貸し出しを認める。
- ▶ 入札等の公正な方法により施設命名権(ネーミングライツ)を売却する。

公民館総合補償制度

公益社団法人 全国公民館連合会

この制度は公益社団法人全国公民館連合会の団体制度です。市町村の公民館および自治公民館、また公民館に準ずるものとして全公連が加入を認めたその他の施設等は名称を問わずに加入いただけます。

3つの補償で公民館活動をサポートします。

1. 行事傷害補償

全公連見舞金制度
+災害補償保険(公民館災害補償特約、熱中症危険補償特約)

2. 賠償責任補償

賠償責任保険(施設所有管理者特約、昇降機特約)

3. 職員災害補償

全公連見舞金制度+傷害総合保険
【就業中のみの危険補償特約
入院保険金支払限度日数変更特約
(支払限度日数180日)】

補償範囲や対象者が広い制度です。

年1回の手続きで安心です。

掛金には割引制度もあります。

*このご案内は、本制度の概要を説明したものです。詳細については取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

■取扱代理店
(お問い合わせ・資料請求先)

エコーグローバルサービス株式会社

TEL: 0120-636-717 (通話料無料) FAX: 0120-226-916 (通話料無料)

(受付時間: 平日9:15から17:00まで)

■引受保険会社

損害保険ジャパン株式会社 公務文教営業部 文教室

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL 03-3349-4679 (受付時間: 平日9:00から17:00まで)



(SJ23-13019) 2024年1月15日作成 [2401K-]

関川バドミントンクラブ
(関川村公民館)



週二回公民館の冷暖房の無い体育館で、冬は2、3℃の寒さに震えながら、夏は体温以上の暑さの中、熱中症に怯えながら練習しています。バドミントンのたすり「ドンマイ」と励ま

シャトルは僅かな風でも軌道が変わるので窓は開けられず、まるでサウナの中での運動です。

メンバーは中学高校の部活での経験者がほとんどで、私のようにフットワークやストロークの基礎も知らないでやっている人は少數です。それでも続けられるのは、皆の気遣いがあるからかもしれません。前半

は基礎打ち、後半に試合形

式の練習になるのですが、取れる球が取れなくても、打てる球を打ち損じてもひ

思いつくり空振りができるうちはまだまだ青春です。今後も頑張ってください。

(関川バドミントンクラブ
安久 昭男記)



「粟島浦村の公民館活動について」

粟島浦村教育委員会 事務局 主任 小澤 章子



新潟県北西部に位置する粟島浦村では、村民の交流支援をす

まず新潟県との共催で年に一度行われるマイタウン・コンサートについて紹介します。粟島浦村では村民が音楽を通じ文化・芸術に親しむ機会を作るため、毎年7月に島外から演奏者を招いてコンサートを行っています。

令和7年度は「マイタウン・

コンサート2025 in 粟島」

してれます。反面、私も含めてメンバーと共に通しているのは、負けん気が強く向上心が旺盛なことでしょうか。負ければ悔しがるし勝てば喜ぶ。スマッシュが決まれば声を上げ、受け損なえば肩を落とす。多分この性格が吹雪の日でも体育館に足を運ばせ、灼熱の室内で飛び回る原動力なのだろうと推測しています。

また、毎年10月には粟島浦村民運動会を開催しています。今年で51回目を迎える粟島浦村民運動会は、村民の間の交流を深め、健康及び体力づくりの増進

る事を目的として、様々な文化・スポーツイベント活動を行っています。今回は粟島浦村で行われているこれらのイベントについて紹介します。

まず新潟県との共催で年に一度行われるマイタウン・コンサートについて紹介します。粟島浦

と銘打ち、和太鼓・篠笛・ピアノの3種の楽器による、素晴らしいアンサンブルの演奏が行われました。和太鼓の大迫力の音に対し、ピアノと篠笛の柔らかな音色が負けずに響き、3つの音を揃えて合わせることで、一つの楽曲とした演奏は大変素晴らしいものでした。

また、毎年盛り上がっています。今後も村民の方の協力の下、多くの方が活躍できる場を作つていけるよう、努力していきたいと思います。

今後も村民の方の協力の下、多くの方が活躍できる場を作つていけるよう、努力していきたいと思います。

を図ることを目的とし、毎年子どもから高齢者まで、村の人口の1/3にあたる100名前後の人数が参加する一大イベントです。村民が主体となって企画や運営を行い、島の特産である竹を使つたオリジナル競技やマスクットキャラクターの着ぐるみ出演など、毎年盛り上がっています。

今後も村民の方の協力の下、多くの方が活躍できる場を作つていけるよう、努力していきたいと思います。

受講の申込受付期間は約1か月です。フェスティバルに合わせて受付を開始します。フェスティバルで興味を持ったらすぐに申込ができますし、検討してから申込むこともできます。

今年度も10講座開講しました。開講当初は緊張した様子だった受講生も、講座が進むうちに和気あいあいとした雰囲気になり、受講生同士で教え合い、時には励まし合いながら作品作りや練習をしています。

受講の申込受付期間は約1か月です。フェスティバルに合わせて受付を開始します。フェスティバルで興味を持ったらすぐに申込ができますし、検討してから申込むこともできます。

今年度も10講座開講しました。開講当初は緊張した様子だった受講生も、講座が進むうちに和気あいあいとした雰囲気になり、受講生同士で教え合い、時には励まし合いながら作品作りや練習をしています。

2 市民教養講座について

1 市民教養講座フェスティバルとは

燕市では年間を通しての講座「市民教養講座」を毎年開講しています。そして、締めくくりとして約1か月間学んでできた成果を発表する場が「市民教養講座フェスティバル」です。

令和6年度は10講座開講し、3月1日㈯・2日㈰にフェスティバルを開催しました。受講生募集時にフェスティバルへの参加、協力を願いしており、講座で作り上げた作品の展示や発表会を行います。また、各講座で体験コーナーを設け、実際に体験してもらうことで講座の雰囲気を知り、次年度の受講の参考にしてもらいたいと思っています。受講生のご家族や知人、何か始めたいと思っている方など、多くの方が来場されます。

実践記録レゾリ

テーマ・燕市
市民教養講座フェスティバル

燕市中央公民館



体験コーナー（実用書道講座）



作品展示（パッチワーク講座）



「初めてのピアノ講座」発表会



作品展示（パンづくり講座）

3 フェスティバル 準備・当日

展示レイアウト等は講師と受講生で相談して決めます。前日に各講座で講師を中心に協力して、作品の見せ方を考えながら展示を行います。

4 おわりに

今年度も多くの方が各講座で学んでいるところです。申込の理由に、フェスティバルで作品や発表会を見て、または、体験して、という方が毎年何人かいらっしゃいます。フェスティバルが何かを始めるきっかけになっていることが分かります。受講生から記入していただく講座日誌からは、大変だけれども楽しく練習している様子が伝わってきます。受講している皆さんに達成感や充実感を感じていただき、さらには受講して終わり、ではなく、次の活動に繋がっていくような講座運営ができるだと思っています。また何かを始めたいと思っている方の一歩踏みだすきっかけ作りができればと思っています。

掲示板

関東甲信越静公民館連絡協議会
第2回理事会・研修会

1 日 時 令和7年8月22日(金) 14:00～
理事会、研修会

2 会 場 イオンコンパス東京八重洲
会議室 Room C

3 理事会
(1) 第47回全国公民館研究集会
東京大会について
(2) 第65回関東甲信越静公民館研究大会
埼玉大会について

4 研修会
講 師 新発田市立川東中学校長 若月 隆雄 氏
(前新潟県立生涯学習推進センター次長)
テ マ 地域と連携した『学びの共創』
～地域と共に育む、未来を拓く学びの場～

「にいがた教育の日 連携事業」開催のお知らせ

3館連携イベント

～ 学びピア TOYANO 2025 ～

日時 令和7年11月9日（日）9:30～15:30

会場 県立生涯学習推進センター、県立図書館、
県立文書館

内容 生涯学習成果発表会、体験コーナー、
特別企画展、講演会（放送大学公開講演会）

①推進センター

- ・生涯学習成果発表会：鳥屋野地区公民館
4団体（箏、ウクレレ、鍵盤ハーモニカ、
ギター）、新潟大学アカペラサークル
「MUSE」が参加
- ・体験コーナー：新潟医療福祉大学、
県立自然科学館、国立妙高青少年自然の家、
県少年自然の家、センター学習相談ボランティア
がコーナーを設置

②図書館

特別企画展「昔遊び」

③文書館

特別企画展「近代の戦争と新潟」

④講演会（放送大学公開講演会）

「情報ネットワーク社会の現在
～ソーシャルメディアとどう向き合うか～」
敬和学園大学 学長補佐・国際文化学科教授
一戸 信哉 様

※「社会教育関係職員等研修会」のお知らせ

9月4日（木） 13:30～15:30
「共生社会の実現に向けた社会教育・生涯学習の役割」
元名古屋大学大学院教授 辻 浩 様

10月3日（金） 13:30～15:30
「若者の発想や声を活かした地域づくり」
文教大学 准教授 青山 鉄兵 様
dōみつけ 代表 木村 祐太 様

「暑くて参った!」、「雨はいつ降るの?」があいさつになつた7月、8月初めでした。立秋を前に新潟県にもようやく雨が降りました。今回の雨でも、下越や佐渡では警報が出て一部に被害が出るほどであり、一方、上越や中越ではまだ足りないという状況でした。新潟県は広いし、様々だと改めて感じました。

公民館の現状も各市町村で多様です。そんな中、9月26日(金)、刈羽村の「ラビ力」での新潟県公民館大会に各市町村からお集まりいたぐることは意義深いことではないかと考えています。皆様の「」参加をお待ちしています。(五井)

The image is a promotional advertisement for QuickOne lottery. It features a large, stylized logo 'QuickOne' with a blue star on the 'Q' and a red 'i'. Below the logo is the text 'QuickOne クイックワン'. In the bottom left corner, there is a large, yellow, smiling emoji-like character with a black outline. In the center, a smartphone displays a white box with the text '宝くじ 公式サイトで 発売中! 今すぐ会員登録!' (Lottery ticket available on the official website! Register now!). Below the smartphone is a QR code. At the bottom, there is a search bar with the text '宝くじ公式サイト' and a magnifying glass icon, followed by the URL 'https://www.takarakuji-official.jp/'. In the top left corner, there is a logo for '宝くじ 公式サイト' (Official website of the lottery). In the top center, the text 'すぐ買える 当たりがわかる クイックワン' (Buyable immediately, know the winning numbers, QuickOne) is displayed. In the bottom right corner, there is a circular logo for '新潟県市町村振興協会' (Niigata Prefecture City and Town Revitalization Association) featuring a yellow bird.